



調査結果をもとにした 満足度の向上策

従業員満足度調査(3)

中小企業活力向上オンラインセミナー
人材・組織分野

中小企業活力向上プロジェクトアドバンス実行委員会事務局

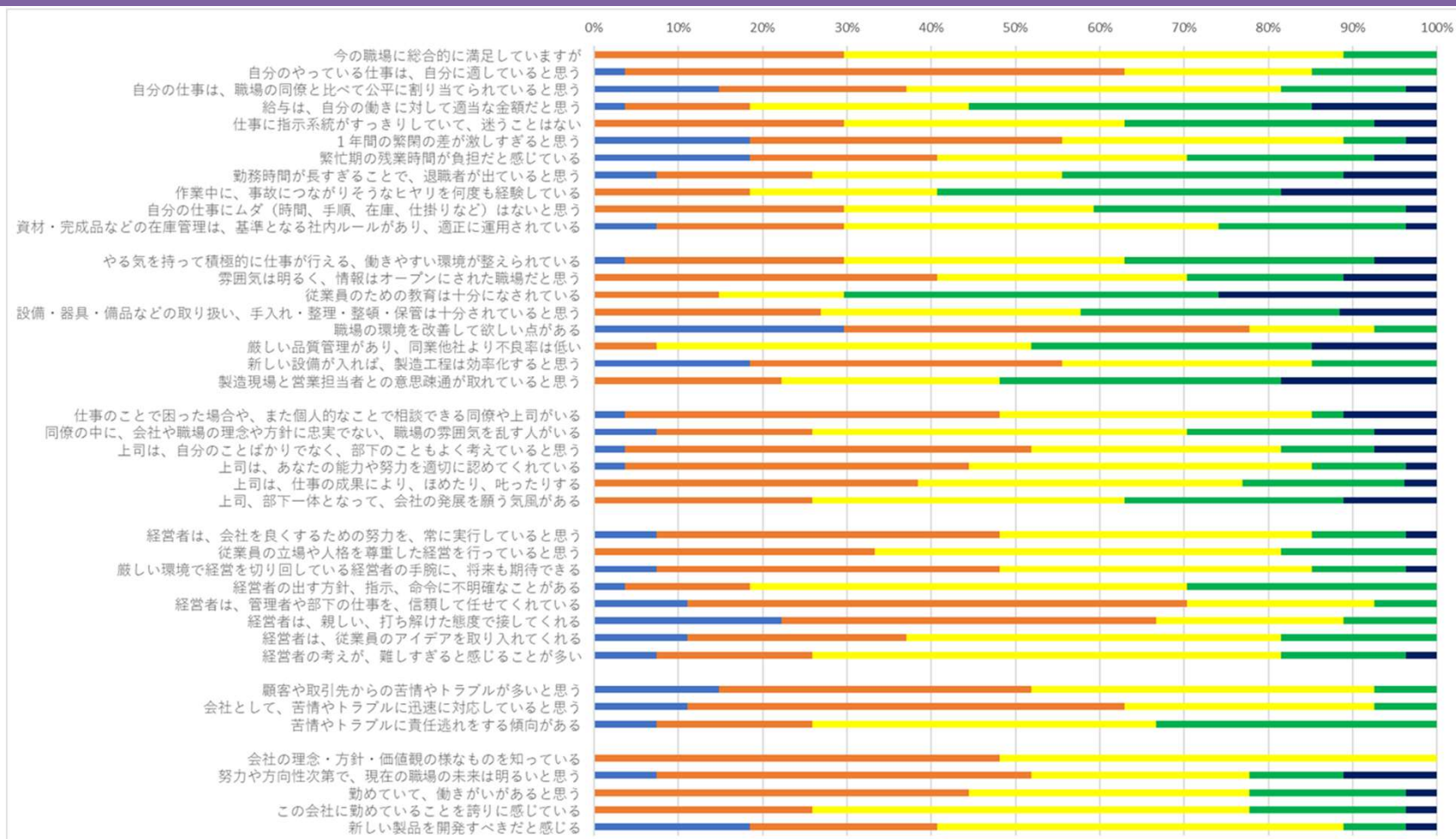


調査の分析

- 集計結果をグループ分け
 - 「仕事の負荷や管理」
 - 「職場の環境」
 - 「社内の人間関係」
 - 「経営者に対する見方」など
- グループごとに大まかな傾向をとらえる



分析結果をグラフ化する





調査分析で注意すべき点

統計的に誤った分析

統計上のバイアス



正しい結果が分からない！



誤った分析とは

- 統計的に間違った分析

当社の平均年収は、1300万円です。

Aさん:3000万円 Bさん:500万円 Cさん:400万円

確かに平均値は1300万円ですが...

- 統計の情報バイアス

「当社の経営理念は〇〇〇〇ですが、知っていますか」

「当社の経営理念を知っていますか」

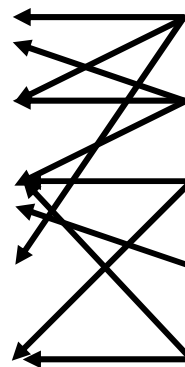


課題の抽出と施策の立案

何を目指しての施策であるのかを明確にして、
従業員と経営者が一丸となって取り組む

課題

- 企業理念への理解と共感
- 経営者に対する納得感
- 仕事に対するモチベーション
- 職場の人間関係
- 職場環境の改善



施策

- コミュニケーションが進む環境づくり
- 評価報酬制度の見直し
- 福利厚生 of 拡充
- 教育制度の拡充
- 新規/中途採用計画



振り返りも大切です

- 施策を実行した結果、どう変わったか
- 一定期間（半年・一年）の後、効果検証
 - 指標を定めておく
「売上高増加率」「利益率」「離職率」「残業時間数」など、
施策が影響して現れる効果について、検討する
 - 質問項目の一貫性を考慮する
継続的な効果検証には、一貫性が必須
- 従業員に対する結果の開示
 - 次に何をすべきか、共有して、改善策を検討する



専門家とともに従業員満足度調査に取り組む

経営分析と実行支援のサポートを受けられます

経営分析 [現状チェック・アドバイス]



実行支援 [課題解決]

従業員数別に3パターンでチェックできる「中小企業活力向上チェックシート」を使い、貴社の現状をチェックできます。

無料で中小企業診断士から客観的なアドバイスを受けることができます。



貴社に役立つ中小企業支援施策がわかります。

商工会・商工会議所から継続的なサポートを受けられます。

